

平成 25 年度
宇部市ふるさと納税報告書



Our Love (第 25 回UBEビエンナーレ大賞作品)

平成 26 年 5 月
宇部市 総合政策部 政策企画課

地方税法の改正に伴い、平成 20 年 5 月から始まった「ふるさと納税制度」ですが、おかげ様で平成 25 年度も多くの皆様から「ふるさと宇部」を想われるお気持ちと、たくさんのご寄付をいただきました。平成 25 年度に頂いたご寄付について、ご報告させていただくとともに、あらためてお礼を申し上げます。

今日の宇部市の発展は「共存同栄・協同一致」の精神が基礎となっています。この言葉は「みなが心をつにして、ともに栄えていこう」という意味で、大正 10 年の市制施行日にあわせて宣言されたものです。皆様のふるさとを想うお気持ちは、これからの宇部市が栄えていくための大切な支えとなります。その想いを胸に「みんなで築く 活力と交流による元気都市」を目指してまいります。

さて、去年は第 25 回 UBE ビエンナーレ（現代日本彫刻展）の開催のほか、学びの森くすのきの開館、宇部市文化創造財団の設立など、さまざまな分野で新たな事業を展開しました。また、産業団地への進出企業は年間 8 社、118 人の新たな雇用を生むなど大きな成果を上げました。

また、2021 年の市制 100 周年を見据えながら、ひとや地域、そしてまち全体が元気になるため、「地域経済の活性化」、「健康で心豊かなまちづくり」、「安心安全なまちづくり」をテーマとした第四次宇部市総合計画中期実行計画を策定しました。

引き続き、市民の方に喜んでいただける市政を推進することにより、本市の魅力を全国に発信し、地域活性化に繋げていきたいと思っております。

本市といたしましても、引き続き皆様にご支援いただけるようなまちづくりに努めてまいりますので、これからもふるさとの未来のために多くの皆様からのご支援をいただきますようお願い申し上げます。

平成 26 年 5 月

宇部市長 久保田右子



目 次

1	平成 25 年度ふるさと納税の状況について	……	1
2	寄付金の活用について	……	2
	(1) UBE ビエンナーレ（現代日本彫刻展）の開催		
	(2) ときわ公園の整備、活性化		
	(3) 産学連携の推進による産業振興		
	(4) 緑と花の整備によるまちづくり		
	(5) 未来を担う子どもたちへの教育支援		
	(6) 市長にまかせる		
3	まちづくり応援！冠基金について	……	6
	(1) 創舎地域貢献基金		
	(2) 桂商事教育応援基金		
4	最後に	……	10

1 平成 25 年度ふるさと納税の状況について

寄付合計金額 5,044,000 円

UBE ビエンナーレ(現代日本彫刻展)の開催	141,000 円
ときわ公園の整備、活性化	207,000 円
産学連携の推進による産業振興	142,000 円
緑と花の整備によるまちづくり	152,000 円
未来を担う子どもたちへの教育支援	1,163,000 円
市長にまかせる	3,239,000 円

基金合計金額 5,000,000 円

桂商事教育応援基金（桂商事 株式会社）	5,000,000 円
---------------------	-------------

寄付頂いた方

個人 124 人

上田 秀彰 様	坂本 友一郎 様	是枝 繁行 様	原 智彦 様
下坂 大司 様	寺田 光一郎 様	大森 宏 様	岩谷 清子 様
藤野 ヒサエ 様	最上 聡 様	坂本 俊平 様	半田 和寛 様
名和田 敏子 様	野口 博史 様	入江 慎一 様	小島 善明 様
小島 清子 様	庄村 遊 様	橋田 大介 様	今橋 隆一 様
宮本 昌彦 様	池田 大輔 様	伊東 秀昭 様	中西 純夫 様
中谷 人志 様	石井 あかり 様	中里 満梨加 様	橋森 公亮 様
熊井 洋介 様	中村 和幸 様	小野 万理 様	田邊 克己 様
渡辺 雄司 様	松澤 幸男 様	匿名希望 90 人	

法人・団体

- 桂商事 株式会社
- 匿名希望 1 社

2 寄付金の活用について

平成 25 年度に篤志者の皆様から頂いたふるさと納税の寄付金は、選んでいただいた分野で、今年度、次のとおりに活用させていただきます。

(1) UBE ビエンナーレ(現代日本彫刻展)の開催

UBE ビエンナーレ(現代日本彫刻展)の開催についてのご寄付は、申込件数 10 件、金額は 141,000 円でした。第 26 回 UBE ビエンナーレ(現代日本彫刻展)応募作品展開催費用の一部に活用させていただきます。

第 25 回展では、UBE ビエンナーレ世界一達成市民委員会を中心に、「新たなスタート 世界一のUBE ビエンナーレに」をスローガンとして、音楽、演劇、絵画等他分野と連携した様々な関連イベントやワークショップを開催しました。

今後も、皆様により親しみやすく楽しんでいただけるような総合的なアートイベントを目指して、UBE ビエンナーレを開催していきます。



(2) ときわ公園の整備、活性化

ときわ公園の整備、活性化についてのご寄付は、申込件数 14 件、金額は 207,000 円でした。さくらまつり、しょうぶまつり、サマーフェスタをはじめ、1 年を通して実施される様々なイベントに活用します。

特に 12 月から 1 月にかけて開催した TOKIWA ファンタジアでは、イルミネーションコンテストに市内外から 111 作品が出展され、期間中の来園者も 8 万 5 千人と最高値を記録しました。

平成 26 年度以降は、「常盤公園活性化基本計画」に基づき、動物園ゾーンの全面改修など、園内の施設を充実させるとともに、動物、植物、彫刻、景観などときわ公園の魅力を活用し、集客につながるイベントを実施するなど、ときわ公園の全国ブランド化を目指していきます。



(3) 産学連携の推進による産業振興

産学連携の推進による産業振興についてのご寄付は、申込件数 16 件、金額は 142,000 円でした。平成 25 年度は、寄付金による「産学連携推進基金」を活用し、当市の産学公連携の取組みや補助制度等を紹介する P Rパンフレットを作成し、関係機関や企業等に配布いたしました。



(4) 緑と花の整備によるまちづくり

緑と花の整備によるまちづくりについてのご寄付は、申込件数 13 件、金額は 152,000 円でした。春・秋の年 2 回実施している花壇コンクールの開催に活用します。

花壇コンクールは、昭和 33 年に市民運動の花いっぱい運動から始まり、平成 25 年の秋には第 104 回目を開催しました。今後も宇部市の伝統を絶やすことなく、花であふれるまちづくりの一環として実施していきます。



(5) 未来を担う子どもたちへの教育支援

未来を担う子どもたちへの教育支援についてのご寄付は、申込件数 46 件、金額は 1,163,000 円でした。小学校図書館の図書購入など、未来を担う子どもたちの教育環境を充実させるための事業に活用します。



(6) 市長にまかせる

市長にまかせるとされたご寄付は、申込件数 64 件、金額は 3,239,000 円でした。

その内、寄付者様から特に要望が無かったもの（申込件数 62 件、金額 2,229,000 円）は、「合併 10 周年記念事業」と「JR 宇部線 100 周年記念イベント」に併せて 2,000,000 円、残りは、その他の重点事業に活用させていただきます。

「合併 10 周年記念事業」では、平成 16 年に宇部市と楠町が合併してから今年で 10 周年を迎えることを記念し、子どもたちを中心とした体験型イベントやアートイベント等で、お祝いムードを盛り上げていきます。また、11 月のメインイベントでは、記念セレモニーを行うとともに、地域資源を活用した多彩なイベントを開催し、市制 100 周年へとつなげていきます。

「JR 宇部線開業 100 周年記念事業」では、今年が JR 宇部線開業 100 周年目にあたることを記念し、企画展や企画列車の運行などで市民とともにお祝いします。

また、イベントを通じ、今日まで JR 宇部線が果たしてきた本市の産業振興等への関わりを再認識し、市民の移動手段として、将来のまちづくりの推進に向けた重要な公共交通機関としての必要性を啓発していきます。

主な事業

- ・ 企画展
- ・ ドラマチック！宇部線 ～みんなで駅をアートしよう～
- ・ 地産地消企画列車の運行
- ・ 鉄道の日イベント

教育関係に使用して欲しいと要望があったご寄付が 1 件金額 1,000,000 円、環境保全に使用して欲しいと要望があったご寄付が 1 件金額 10,000 円ありました。それぞれ、該当する事業に活用させていただきます。

3 まちづくり応援！冠基金

宇部市では平成 23 年 10 月 25 日に、今後のさらなる発展と輝かしい未来に向けたまちづくりを積極的に展開していくため、「まちづくり応援！冠基金」を創設しました。

平成 23 年度と平成 24 年度に、株式会社創舎様から「創舎地域貢献基金」へ、平成 25 年度に桂商事株式会社様から「桂商事教育応援基金」へ寄付がありました。

(1) 創舎地域貢献基金（株式会社創舎）

基金状況

平成 23 年度 10,000,000 円（平成 23 年 11 月 14 日寄付）

平成 24 年度 10,000,000 円（平成 24 年 12 月 27 日寄付）

寄付者のご紹介



社名 株式会社創舎

本社 宇部市西岐波宇部臨空頭脳パーク 5 番

業務内容

カタログ、パンフレット、リーフレット、ダイレクトメール、チラシ、ポスター、POP 等のデザイン・印刷
ラジオ・テレビの CM 制作 イベントの企画・運営

寄付の目的（趣意書より）

株式会社創舎は、昭和 56 年（1981 年）1 月に、ここ宇部市において社員 3 人でスタートして以来、地域の皆様のご支援とご愛顧に支えられ、平成 23 年（2011 年）の今年、お陰さまで 30 年の節目を迎えることができました。現在では、社員も 180 人となり、「印刷工場を持った広告代理店」として、地域の皆様のご要望にお応えできるよう企業活動を展開しています。

そこで、弊社では、創立 30 年の節目に、地域の皆様に育てていただいたことへのわずかながらのお返しとして、地域貢献ができればという思いから、このたび、宇部市に寄付をさせていただくこととしました。

寄付の用途

活動の意欲をお持ちであっても社会的・経済的な事情でそのきっかけがつかめないでいらっしゃる方や、社会的に弱い方々を表に出ずに懸命に支えておられる団体、また、未来を担う青少年のお役に立てていただくことを希望します。

寄付の活用

【子ども笑顔サポート事業】

未来を担う子どもたちの夢の実現をサポートするため、夢の実現につながる活動の支援をしています。(1人あたり最大30万円)

平成25年度に支援する活動は次のとおりです。

- ・中学生の「全国中学生空手道選抜大会」への参加
- ・高校生の「横浜バレエ・インテンシヴ」への参加

【ソーシャルサポート起業支援】

意欲があっても社会的、経済的な事情で就労や起業のきっかけが掴めない方に対して、経費の一部を支援しています。(1件あたり最大50万円)

<起業した事業の紹介>

店名	「憩いの場 フォーチューン やました」	
場所	宇部市五十目山町	
開業年月	平成24年9月	
事業主	山下 貴子	
事業の紹介	平成23年6月まで八百屋、たばこ店として約60年間営業していた「山下商店」を改装し、「母が店を営んでいたころモットーにしていた“人が集まる場所”にし地域貢献したい」との思いで、喫茶店を開業しました。手作りのシフォンケーキ、うどん、スムージーが人気で、店舗に駄菓子も置いてあることから、子どもから年配の方まで常連客が増えているところです。	

【ソーシャルビジネス創出支援】

宇部市内で実施するソーシャルビジネス(高齢化問題、環境問題、子育て、教育問題などの社会的課題をビジネスで解決する事業)を開始する事業者に対して、経費の一部を支援しています。(1件あたり最大100万円)

<起業した事業の紹介>

店名	お弁当「はなぶさ」	
場所	宇部市上宇部39番地13	
開業年月	平成24年12月	
事業主	特定非営利活動法人むつみ会	
事業の紹介	知的障害者を雇用したお弁当屋さん。障害者が生産・調理・販売まで関わることで、ビジネスマナー、コミュニケーションスキルを身に付けるとともに、障害者と健常者のバリアフリー、ともに支えあうユニバーサル社会を目指しています。	

施設名	デイサービス 幸せの種	
場所	宇部市大字奥万倉 426 番地 1	
開業年月	平成 25 年 4 月	
事業主	今田 千恵美	
事業の紹介	口腔ケアと摂食嚥下リハビリを行い、「自らが楽しみながら生きる老後」をサポートする高齢者通所介護施設（デイサービス）。本格的なログハウスで野菜ソムリエが作る料理や娯楽など、美味しく楽しく幸せな時間を過ごしていただけるようお手伝いします。	

会社名	株式会社 オープンハウス	
場所	宇部市大字今富 25 番地 1	
開業年月	平成 25 年 6 月	
事業主	株式会社 オープンハウス	
事業の紹介	本当の意味で開かれた、社会のしくみに筋を通すデザインをするため、東京から宇部に本社機能を移転した会社。商品、ブランド環境などに関する開発及び販売促進活動からエコデザインに関する調査研究、開発等、デザインを身近に使っていただくお手伝いをします。	

店名	さざなみ食堂	
場所	宇部市あすとぴあ四丁目 2 番 15 号 山口県新事業創造支援センター	
開業年月	平成 26 年 1 月	
事業主	ブルーウェーブテクノロジーズ株式会社 あすとぴあ事業所	
事業の紹介	LED 照明器具製造工場の中にある一般開放型の社員食堂。障害者雇用に加え、障害者就労継続支援事業所などで生産・加工された食品等を採用した障害者サプライチェーン活用型の社員食堂として運営し、障害者サプライチェーンの構築を目指すプロジェクトとして展開していきます。	

(2) 桂商事教育応援基金（桂商事株式会社）

基金状況

平成 25 年度 5,000,000 円（平成 26 年 3 月 25 日寄付）

寄付者のご紹介



社名 桂商事株式会社
本社 宇部市若松町 3 番 10 号
事業内容

粉碎機器、乾燥機器等、粉粒体機器の販売
廃水処理機、集塵機等公害防止機器、ボイラー及び船用機器並びに
部品販売
プラント工事及び設計、技術指導
化学工業薬品、原料の販売

寄付の目的（趣意書より）

桂商事株式会社は、昭和 39 年（1964 年）3 月に機械器具の販売を主力とし、化学製品、石油製品、石炭を取り扱う会社として設立しました。その後、機械プラントの総合商社として発展し、平成 26 年 3 月に創立 50 周年を迎えることが出来ました。

そこで、弊社では、創立 50 周年の節目に、地域社会へ貢献したいという思いから、宇部市に寄付をさせていただくこととしました。

寄付の使途

これからの未来を担う青少年のお役に立てていただくことを希望します。

4 最後に

平成 26 年度においても、「宇部市ふるさと納税（寄付）」を募集し、本市が重点的に取り組んでいる事業の充実のために使用します。

また、平成 25 年 10 月からは、一定額以上の寄付に対して、お礼の品をお贈りしています。

ふるさと宇部の未来のために、これからも多くの皆様からのご支援を、引き続きよろしくお願い申し上げます。

寄付額とお礼の品

寄付額	お礼の品
3,000 円以上 5,000 円未満	ふるさと便りお試しコース うべ元気ブランド認証製品からお試し 1 品。何が届くかはお楽しみ。
5,000 円以上 10,000 円未満	ふるさと便りコース うべ元気ブランド認証製品からのセレクトパック。何が届くかはお楽しみ。
10,000 円以上 20,000 円未満	ふるさと味わいコース(5,000 円相当) うべ元気ブランド認証製品(地酒セット、スイーツセットのどちらか)、産直セットのうち、1 セット。
20,000 円以上 50,000 円未満	ふるさと味わいづくしコース(12,000 円相当) うべ元気ブランド認証製品(地酒セット、スイーツ盛りのどちらか) + 産直セット
50,000 円以上 100,000 円未満	ふるさと三昧コース 地酒セット + スイーツ盛り + 産直セット
100,000 円以上	ふるさと三昧 + おかわりコース (気に入ったセットを 1 つだけリピートできます。自分でリピートも出来ませんが、おいしかったので他の誰かに、ということも出来ます。)

お礼の品の一例

ふるさと便りコース

うべ元気ブランド認証製品の詰め合わせをお送りします。



「ふるさと便りお試しコース」のサンプル



「ふるさと便りコース」のサンプル

ふるさと味わいづくしコース



「地酒セット」



「スイーツ盛り」



「産直セット」

「産直セット」

できるだけ減農薬で育て、肥料にもこだわって作った農産物、「平飼い」という自然に近い環境で大事に育てた鶏の生んだ卵など。みなさんに食べてほしい『こだわり』をお届けします。

旬のもの、今一番おいしく食べられる野菜など、季節に応じてお送りします。

旬と味にこだわりがありますので、季節によってお届けするものが変わります。

【協賛企業提供商品】

ふるさと納税の趣旨に賛同頂いた地元協賛企業からの提供商品を、3万円以上ご寄付いただいた方にお礼の品としてお贈りしています。

商品をご提供いただいた協賛企業

- ・ 宇部マテリアルズ株式会社
宇部市相生町8番1号 宇部興産ビル5F
電話 0836-31-0156

【協賛企業提供商品】



●無添加宣言 洗顔パウダー

天然植物成分を配合した、お肌に優しい植物成分洗顔パウダーです。モイスチャー成分とエモリエント成分のW保湿効果でお肌の潤いを守ります。(泡立てネット付)

●薬用クリーム セラミドプラス

皮膚に存在する成分(セラミド)を角質層から補い、しっとりとお肌を潤す薬用クリームです。弱酸性なのでデリケートな赤ちゃんのお肌にも使えます。

●薬用はみがき天然優選 Dr.Apa15

天然成分配合主体で高純度のハイドロキシアパタイトを配合した薬用歯みがきです。気になる添加物を除き、歯と歯ぐきの健康を追求しました。

宇部市 総合政策部 政策企画課

TEL : 0836-34-8113 E-mail : furusato@city.ube.yamaguchi.jp

ふるさと納税応援ホームページ (宇部市を応援してください)

<http://www.city.ube.yamaguchi.jp/shisei/shoukai/furusatonouzei/>